

地域計画

策定年月日	令和7年2月5日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	三島市 (22206)
地域名 (地域内農業集落名)	佐野地区 (佐野)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	14.9 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	14.9 ha
② 田の面積	14.9 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	11.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	14.9 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	11.9 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	11.9 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における80才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<p>当地区は、大場川沿いに広がる農地であり、水稻を中心に栽培している。 不整形・狭小などで耕作に適さない農地の遊休農地化が懸念されるため、基盤整備事業により、現在の田の5割以上を畑へ転換する予定である。 高齢化が進み地区内の農家では農地を受けきれないため、個人・法人問わず規模拡大を希望する農家の参入を希望している。</p> <p>【地域の基礎的データ】 認定農業者:8名 主な作物:水稻、露地野菜(甘藷・馬鈴薯・人参・玉ねぎ・ブロッコリーなど)</p>
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

田から畑へ転換し、認定農業者による高収益作物の栽培に取り組む。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
認定農業者へ集積・集約化する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0 %	将来の目標とする集積率	80 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
認定農業者へ集積・集約化する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
認定農業者へ集積・集約化する。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
農地の貸し借りはすべて農地中間管理事業を活用する。
(3) 基盤整備事業への取組
農地の区画整理・用排水路・農道・暗渠等の基盤整備を実施する予定。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
地域農業の継続を図るため、新規就農者の確保・育成や農業法人の受け入れを検討する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
活用できるものがあるかどうか引き続き検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①侵入防止策の設置に取組み、イノシシ、シカ等の侵入防止を図る。
- ③作業効率化につながる除草ロボットなどの導入を検討する。
- ④水田の畑地化を進める。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)